

問合せ先  
海上保安庁  
警備救難部国際刑事課海賊対策室専門官 川越  
03-3591-6361(内5551)、03-3581-1701(直通)



平成21年7月22日  
海上保安庁

## 巡視船みずほによる海賊対策官民連携訓練について

海上保安庁では、平成21年7月21日(火)、沖大東島南東方海域の公海上において、東南アジア方面に派遣中の巡視船「みずほ」と(株)商船三井が運航管理するLNGタンカー「エルエヌジーヴェスタ」との間において、海賊船から追跡・接近等を受けた場合を想定した実働訓練を実施しました。

また、本実働訓練にあわせ、海上保安庁、国土交通省海事局外航課、(社)日本船主協会、(株)商船三井、エム・オー・エルエヌジー輸送(株)との間で、海賊発生情報等の情報伝達訓練を実施しました。

### 1 訓練日時・場所

平成21年7月21日(火) 1300 - 1510 (日本時間)

沖大東島南東方海域(公海上)及び各参加機関オペレーション・ルーム等

### 2 訓練参加機関等

- (1) 海上保安庁運用司令センター
- (2) 海上保安庁国際刑事課海賊対策室
- (3) 名古屋海上保安部所属巡視船みずほ
- (4) 国土交通省海事局外航課
- (5) (社)日本船主協会
- (6) (株)商船三井
- (7) エム・オー・エルエヌジー輸送(株)(船舶保安統括者)
- (8) LNGタンカー「エルエヌジーヴェスタ」

※船舶保安統括者：船舶に係る保安の確保に関する業務を統括管理する者のこと。

なお、船舶保安統括者は、船舶の乗組員以外の者であって、船舶の保安の確保に関する知識及び能力について国土交通省令で定める要件を備える必要があります。

### 3 訓練概要

- ① 沖大東島南東方海域の公海上を航行中のLNGタンカー「エルエヌジーヴェスタ」から、海賊と思われる不審な船舶(以下、「海賊船舶」)に追跡、接近を受けている旨の通報が海上保安庁に入電。
- ② 海上保安庁は、「エルエヌジーヴェスタ」の船舶保安統括者である「エム・オー・エルエヌジー輸送」に対し同通報を伝達、以後、訓練参加機関間で関連情報の情報伝達・共有を実施。
- ③ 「エルエヌジーヴェスタ」は、回避操船等の海賊侵入防止措置を実施する一方、海上保安庁は、付近海域航行中の巡視船「みずほ」(以下、「みずほ」)に現場海域への急行を指示。
- ④ 海賊船舶は「エルエヌジーヴェスタ」の襲撃をあきらめたが、海賊が「エルエヌジー

ヴェスタ」船上に侵入した可能性があることから、「みずほ」は、搭載ヘリコプターにより「エルエヌジーヴェスタ」船上全般の調査、安全確認を実施した。



【訓練中の「みずほ」と「エルエヌジーヴェスタ」】